

アジアで活躍できる地球環境・資源制約に対応する石炭等化石資源高度利用中核人材育成

平成 19 年度 特別講義

日時 平成 20 年 3 月 22 日 (土) 10:00 ~ 15:00

場所 九州大学 筑紫キャンパス 共通管理棟 3 階大会議室

主催 九州大学 石炭等化石資源中核人材育成推進室

10:00 - 11:55 午前の部

10:00 - 10:05 主催者挨拶

永島英夫 プロジェクトコーディネーター、九州大学 先導物質化学研究所長

10:05 - 10:25 1. 次年度文理融合教育推進を目指してー九州大学炭素資源国際教育研究センターの目標ー
持田 勲 サブコーディネーター、九州大学 産学連携センター特任教授

10:25 - 11:10 2. エネルギー資源のグローバル化と環境問題ー環境経済学の基礎ー
藤田敏之 九州大学 経済学研究院 経済工学部門准教授

11:10 - 11:55 3. 資源・環境制約を解消する日本の化石資源エネルギー政策
谷 明人 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課長

11:55 - 12:45 昼休み

12:45 - 15:00 午後の部

12:45 - 13:30 4. アジアへの環境技術移転と CDM プロジェクトの展望と課題ー CO₂ 課題の克服ー
久留島守広 東洋大学教授、NEDO 参与

13:30 - 14:15 5. サウジにおけるメタノール事業展開
中村博海 日本サウジアラビアメタノール(株) 代表取締役会長

14:15 - 15:00 6. 資源争奪戦を超えてーアジア・エネルギー共同体は可能かー
小森敦司 朝日新聞記者 (産業・金融グループ)
